

MIL サンプルプログラムのコンパイルリンク方法 その3

MIL サンプルプログラムを. Net開発環境でコンパイルリンク方法を示します。

1). Net開発環境の「ファイル」—>「新規作成」->「プロジェクト」を開きます。

%	Microsoft Development Environment (デザイン)								
77	イル(E) 編集(E) 表示(V) ツール(T)	Ċſ	シドウ── ^	ルプ(田)		_			
	新規作成(<u>N</u>)	•	🗿 ភិចទ័រ	לל(<u>P</u>)	Ctrl+N	位置決めデー	-	- 🌄 😡	» •
	聞(⁽))	۲	🛅 771N	(<u>F</u>) Ct	rl+Shift+N	ソリューション エクスプローラ	81	ф	x
	開じる(<u>C</u>)		词 空のソリ	ユーション	·(<u>B</u>)	la la			
	プロジェクトの追加(D)	۲							_
i di	ソリューションを開く(正)								
661	ソリューションを開じる(1)								
	選択されたファイルを上書き保存(S) Gtrl+S	Ę.							
	選択したファイルに名前を付けて保存(A)。								

2)「新しいプロジェクト」ダイアログが表示されます。

MILのサンプルプログラムは、すべて旧形式の main ベースプログラムのため、「Win32プロジェクト」を選択します。

格納場所とプロジェクト名を記入し、「OK」ボタンを押します。

ここでは、"sample"という名前のプロジェクトとします。

(%)	licrosoft Development Environme	mt	[テサイン]		
77'	(ル(E) 編集(E) 表示(V) ツール(E)	<u>ウイ</u>	ッドウW) ヘルプ(11)	-	
	新規作成(N)	•	プロジェクト(P) Otrl+N	位置決めデー	🔹 🏹 🏹 • 🔅
	開((<u>O</u>)	۲	🎦 ファイル(E) Ctrl+Shift+N	Уป1−9€) IDX70−5	4 X
	閉Uる(<u>C</u>)		词 空のソリューション(8)	4	
	プロジェクトの追加(<u>D</u>)	۲			
R	ソリューションを開く但)				
120	ソリューションを閉じる(1)				
	選択されたファイルを上書き保存(S) Ctrl+S	1			
	選択したファイルに名前を付けて保存(A)。				

新しいプロジェクト					X
プロジェクトの種類(P):			テンプレート(工):		8-8- 8-8- 8-8- 8-8-
- Official Basic Visual C#プ - つ Visual C++ ブ - つ セットアップ/デ 	プロジェクト コジェクト プロジェクト プロイメント プロジェクト ゲェクト シリューション		MFC ISAPI 拡 M 張 DII Win32 プロジェ カ クト	FC FC アブリケー ション レー レー レー レー レー レー レー レー レー レー	new10 ・ ・ ・ イクファイル ブ ロジェクト
Win32 コンソール アプリ	トレーションかほかの Win32	2 プロジェクトです。			
プロジェクト名(N):	sample				
場所(」):	C:¥			•	参照(<u>B</u>)
プロジェクトは C:¥samp	le に作成されます。				
▼ 詳細(<u>E</u>)		OK	* #2	1211 _	ヘルプ

4)アプリケーションウィザードの「アプリケーションの設定」を押します。

アプリケーションの種類を「コンソールアプリケーション」を選択し、追加オプションを「空のプロジェクト」

に設定します。

Win32 アプリケーション ウィザード - sample							
Win32 アプリケーション ウィザードへようこそ このウィザードは、Win32 アプリケーション プロジェクトを作成します。 作成できるプロジェクトは、コンソー ル アプリケーション、Windows アプリケーション、 DLL、 またはスタティック ライブラリです。							
概要 アプリケーションの設定	現在のフロジェクト設定: • Windows アプリケーション 現在の設定を有効にするには、完了をクリックしてください。 プロジェクトの作成後、プロジェクトの readme.txt ファイルでプロジェクトの機能と生成フ ァイルに関する情報を参照してください。						
	売了 キャンセル ヘルプ						

5)sample というプロジェクトが作成されます。

「表示」メニューの「ソリューションエクスプローラー」を開くと作成されていることが確認できます。

もちろん、空のプロジェクトのため、「ソリューションエクスプローラー」内のソースファイルや、

ヘッダーファイルには何のファイルもありません。

Win32 アプリケーション ウィザ	-þ - sample		
アプリケーションの設定 このプロジェクトで作成するアプ ください。	リケーションの種類と、サポートするオブションま	たはライブラリを指定して	
概要 アプリケーションの設定	アプリケーションの種類: (*) コンソール アプリケーション(Q) (*) Windows アプリケーション(W) (*) DLL(Q) (*) スタティック ライブラリ(S) 追加のオプション: (*) 空のプロジェクト(C) (*) シンボルのエクスボート(S) (*) プリコンパイル済みヘッダー(P)	サポートの追加: 「 ATL(<u>A</u>) 「 MFC(<u>M</u>)	

6)ソースファイルに、MIL サンプルソースを指定します。

「ソースファイル」でマウスの右ボタンをクリックし、「追加」―>「既存項目の追加」を指定します。

- 20	Microsoft Development Environment [デザイン]		
7:	ァイル(E) 編集(E) 表示(⊻) プロジェクト(P) ビルド(B) デバッグ(D)) ツール(II) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)	
n K] • ዀ • 🎯 🔛 🕼 🕺 🕲 💼 🗠 - 🖳 🖡 Debug	 位置決めデー 	• 🜄 🐼 • 🐥
9	ツールボックス	ソリューション エクスプローラ	; 4 x
サー		<u>e</u>	
Å.	1、 ホインタ.	- ジョン 'sample	ョ' (1 プロジェクト)
Ţ		V-2 771	۱.
え		主 一 一 一 ヘッダー ファイ	()И СП
p			
1			
	×		
	検索結果		
	タイトル 場所		
	タスク一覧 🦗 検索結果		
];	7ンド		1.

7)「既存項目の追加」ダイアログが表示されます。

C:¥Program files¥matrox imaging¥mil¥examples¥フォルダの中から、サンプルソースを選択し「開く」

を押します。ここでは、mstart.cを選択します。

🛠 sample - Microsoft Visual C++ [テザイン]	
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) プロジェクト(E) ビルド(B) デバッグ(D) ツール(D) ウィ	ィンドウ(₩) ヘルプ(H)
🏭 - 🋅 - 🚔 🚽 🦪 🐰 🖻 🖻 🕫 - 🖳 , Debug 🛛 - 🍎 位置	決めデー 🔹 🌄 🌌 - 🎇
¹ भ-मसँग्रेग्रे म × ¹	リューション エクスプローラ - sample 🛛 🗧 🗙
サ 全般 二 二 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	
	▶ ソリューション 'sample' (1 プロジェクト)
I	
2	
	王· - リソース ファ Web 参照の追加(E) 既存項目の追加(G)
	🥇 切り取り(1) 👘 新しいフォルダ(12)
-	🗈 コピーYY 🍇 クラスの追加 (C)
	💼 貼り付け(E) 🍾 リソースの追加(E)
(決治市赤 牛 🗙	★前時☆
2/11/7/ 2/2000/01	名前の変更(M)
	プロパティ(B)
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
אלאב	

8)ソースファイルに「Mstart.c」が追加されていることがわかると思います。

既存項目の追加	🛛 – sample				
ファイルの場所型:	🛅 examples		• + • E	🔍 🗙 🚰 📰 •	ツール①・
マイ プロジェクト デスクトップ	mil milex.mk millib.lst mmeas.c mmeas.c Mmeasmul MmeasMul.c Mmodfind Mmodfind Mmodfind.c Mmultdis.c	MOBJTRAC Mobjtrac.c Mocrfont Mocrfont.c Mocrread Mocrread.c Mocrview Mocrview.c MOPEN Mopen.c Mopen.c morien1	C Morien2.c MPATROT Mpatrot.c MpERIM C Mperim.c Mpolar C mpolar.c MRESTMOD C Mrestmod.c MSEARCH C Msearch.c	MSHIFT MSHIFT Mshift.c MSTART MSUBTRAC Msubtrac.c Mthread Mthread.c Mthread.c Mthread.c Mthread.c Mthread.c	Read.me
************************************	MNATFCT の Mnatfct.c ファイル名(小): 「 ファイルの種類(小):「	in morien1.c Morien2 Mstart.c すべてのファイル	Msegment C Msegment.c	Mwindisp.c mwinmil.lst	・ 開(の)・ キャンセル

8) MIL サンプルプログラムで必要な、インクルードファイルとライブラリファイルのディレクトリ指定を行います。 「ツール」メニューの「オプション」を開きます。

-	sample - Microsoft Visual C++ [デザイン]			
7	▶↑↑ル(E) 編集(E) 表示(V) プロジェクト(P) ビルド(B) デバッグ(D)	ツール①	ウインドウ(W) ヘルプ(H)	
		* 🏙	121直次のテー	- 🐶 🖓 - 🗳
鸣	ツールボックス 中 🗙		ソリューション エクスプローラー s	ample 🛛 🛪 🗙
Ţ Ì	<u>まれ、</u> 「 「 ポインタ		Min - Staty (assented (1)	プロ <u>ジ</u> ェカト)
1			E Sample	7071719
エクシ			E	
ムブロ			III □ ○ △ × × × × × × × × × × × × × × × × × ×	
			⊞- 🔛 リソース ファイル	
	検索結果	д X		
	_ タイトル 場所			
		5. A		
		>	-	
73	図 ダベジー見 <u>製 快米福米</u> 」 かよ		4	1.3
	5×61:		H.	

9)「オプション」ダイアログが表示されます。

左フォルダの「プロジェクト」内の「VC++ディレクトリ」を選択します。

右上「ディレクトリを表示するプロジェクト」を「インクルードファイル」に設定します。

中央枠内リストの空欄を選択し、MIL のインクルードファイルディレクトリ指定を行います。

"C:¥Program Files¥Matrox Imaging¥mil¥include"を指定します。

「OK」ボタンを押すと設定完了です。



10)続いて、右上「ディレクトリを表示するプロジェクト」を「ライブラリファイル」に設定します。
 中央枠内リストの空欄を選択し、MIL のライブラリファイルのディレクトリ指定を行います。
 "C:¥Program Files¥Matrox Imaging¥mil¥library¥winnt¥msc¥dll"を指定します。

□ 環境 □ ソース管理		レクトリを表示するプロジェクト(<u>S</u>): ノクルード ファイル
 □ J + XP ⊥ J + 3 □ HTML デザイナ □ Windows フォーム デザイナ □ データベース ツール □ デバッグ □ プロジェクト ● VC++ ディレクトリ VC++ ビルド Web 設定 	\${\VCInstallDir}include \${\VCInstallDir}atImfc¥include \${\VCInstallDir}PlatformSDK¥include \${\VCInstallDir}PlatformSDK¥include \${\FrameworkSDKDir}include C¥Program Files¥Matrox Imaging¥mil¥include	<u> </u>
	く インクルード ディレクトリ VG++ プロジェクトのビルド中、インクルード ファイルを検 数 INCLUDE と一致します。	素するときに使用されるパスです。環境変

10)続いて、ライブラリを設定します。

「ソリューションエクスプローラー」内のプロジェクト名「sample」を選択した状態で 「表示」メニューの「プロパティ」を選択します。

オプション		
 環境 ソース管理 テキストエディタ HTML デザイナ Windows フォーム デザイナ XML デザイナ データベース ツール デバッグ プロジェクト 	ブラットフォーム(P): Win32 \$(VCInstallDir)lib \$(VCInstallDir)atImfc¥lib \$(VCInstallDir)PlatformSDK¥lii \$(VCInstallDir)PlatformSDK¥lii \$(FrameworkSDKDir)lib C¥Program Files¥Matrox Imag	ディレクトリを表示するプロジェクト(⑤): ・ ・ ・ b b ting¥mil¥library¥winnt¥msc¥dll …
VC++ ビルド Web 設定	く ライブラリ ディレクトリ VO++ プロジェクトのビルド中、ライ LIB と一致します。	2 ブラリ ファイルを検索するときに使用されるパスです。環境変数 OK キャンセル ヘルプ





sample フロパティ ページ		X
構成(C): アクティブ(Debug)	▼ プラットフォーム(P): アクティブ(Win32) ▼ 構成マネージャ(Q)
 □ 構成プロパティ 全般 デバッグ □ C/C++ □ D/カ 全般 入力 デバッグ システム 最適化 埋め込み IDL ■ 	すべてのオプション(L): /OUT:" Debug/sample.exe" /INCREMENTAL /NOLOGO /DEBUG /PDB:" Debug/sample.pdb" /SUBSYSTEM:CONSOLE /MACHINE:D486 kernel32.lib user32.lib gdi32.lib winspool.lib comdlg32.lib advapi32.lib shell32.lib ole32.lib oleaut32.lib uuid.lib odbc32.lib odbccp32.lib	2
	追加のオプション(<u>A</u>): millib milimlib milblob.lib milpat.lib milocr.lib milmeas.lib milcode.lib milcal.lib milmod.lib milvga.lib milorion.lib	<
	OK きャンセル 適用(<u>A</u>) ヘルプ	

🗰 sample - Microsoft Visual D++ (74)	191			
アイムの 単元の 単元の 学行の 学行の <th th="" 学行の<<=""><th>ChP(型) デパック型) シードの ウィンPM(M) ジリュークエクロビルド型) CheShame () ジリュークエクロビルド PB) ジョン・クエクロドルド() seeple ロジルドル() Seeple ロジル</th><th>~\$7@ 1307-</th><th>・ 読 学 学 通・. ジレージョン 2020日 - 3 - 844000 - 4 × X 通 ジソリージル、Sample (0 月100250) = 一 ジット - 一 Mainter = 一 ジットスファイル * 一 ジソース 29r4A</th></th>	<th>ChP(型) デパック型) シードの ウィンPM(M) ジリュークエクロビルド型) CheShame () ジリュークエクロビルド PB) ジョン・クエクロドルド() seeple ロジルドル() Seeple ロジル</th> <th>~\$7@ 1307-</th> <th>・ 読 学 学 通・. ジレージョン 2020日 - 3 - 844000 - 4 × X 通 ジソリージル、Sample (0 月100250) = 一 ジット - 一 Mainter = 一 ジットスファイル * 一 ジソース 29r4A</th>	ChP(型) デパック型) シードの ウィンPM(M) ジリュークエクロビルド型) CheShame () ジリュークエクロビルド PB) ジョン・クエクロドルド() seeple ロジルドル() Seeple ロジル	~\$7@ 1307-	・ 読 学 学 通・. ジレージョン 2020日 - 3 - 844000 - 4 × X 通 ジソリージル、Sample (0 月100250) = 一 ジット - 一 Mainter = 一 ジットスファイル * 一 ジソース 29r4A
רינא		**		
3474 3 470-21 (0 352) (0 45578)				

フーイルの 単単形で 用作品 クマジョウト 目 - 10m - の目 通 の メ 中 (m) (m) → 目 - 2m - のう (m) の (m) (m) → 目 - 2m - のう (m)	5 (DLFWG) (アバラブロ) マー・パロ ロ・ノーアロ (1) (日) (NA - (NA - (0)) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (○ (3) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2
(出力)		
2 20-11 0 30 0 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10		

